

紅萠会会報

第47号
令和6年4月27日
天王寺高等学校
同窓会事務局
大阪府東大阪市吉田本町
3−9−22　山崎恭子方
発行人　山崎　恭子
編集者　紅萠会広報部
監　修　紅萠会役員会

6月16日（日曜日）紅萠会総会開催

◎紅萠会会報、第４７号をお届けします。２０２４年元旦、いきなり大災害が石川県能登半島を中心に起こりました。多数の被災された方々に心からのお見舞いと一刻も早く元の生活を取り戻せる様、祈るばかりです。また、会員の方にも被災された方もおられ、痛ましい現地の映像や写真を見る度に心苦しい思いがいたします。紅萠会でも何か出来ることは無いかと役員会で相談し、復興に役立てる『義援金を募ろう』と提案したいと思い、次回の総会において賛否を問いたいと思います。

ごあいさつ



紅萠会会長
山崎恭子

新年早々、能登半島での地震で私たちの日常生活がいかに貴重なものであるかを痛感しました。テレビで目にするのは悲しいニュースばかり。しかし、日々の生活に感謝し、前向きに過ごすことの大切さを、私たちは改めて認識しました。友人たちとの楽しい会話を楽しみながら、元気に長生きしましょう。

今号の『近況報告』への投稿におきまして、会員の方々が積極的に近況を報告していただいて大変充実した情報交換の場となりました。個人情報のコンプライアンス等の制限の多い昨今、どこまで住所やお名前を開示して良いのか色々と考えることも多いのですがこの紅萠会におきましても非常に悩むところであります。また同時代に定時制が閉課になった他校で、今迄頑張って存続していた同窓会が会員の高齢化により徐々に解散する事態になりつつあります。その事も踏まえ今後の紅萠会のあり方を皆さんで前向きに考えて行きましょう。







紅萠会総会について

２０２４年紅萠会総会（第69回総会）は６月16日（日）に左記要領にて開催いたします。

記

◎開催日
R６年６月16日（日）
◎開催場所
がんこ桃谷店
三階・宴会場
開場＝12：30
開催＝13：00
総会より開催
閉会＝15：00 予定
※閉会後記念写真撮影

今回の開催に付きまして通年５月の第３日曜日の午後に開催しておりましたが、５月の大型連休明けで何かと多方面で忙しく６月の第３日曜日に変更決定した次第です。

５月に開催と心の準備をされていた会員の方々には心苦しいのですが、その分様々な催しを企画しておりますのでご容赦の程よろしくお願いいたします。万障繰り合わせして頂いて参加して下さいます様、よろしくお願いいたします。

2023年5月21日（日曜日）
紅萠会総会の模様



紅萠会総会
久しぶりの開催で盛り上がる

２０２３年５月21日、第68回紅萠会総会が『がんこ桃谷店』宴会場にて開催されました。

当日の参加者は40名を超え盛況の運びとなりました。

山崎会長の挨拶から始まり、小玉委員の司会の元、各議案の承認等、総会の議決を滞り無く終了して懇親会へと突入いたしました。

その後小玉委員の司会で各期の卒業生の体験談や当時の天高の話等に話が広がり、それぞれの色々な状況が非常に面白く、また為になる話しばかりで、各期会の隔たりや価値観等の変遷を垣間見た良い総会でした。

総会時の様子を少し掲載します。

※役員経験者以外の方のお名前は伏せてありますのでご了承願います。





↑山崎会長と司会の小玉委員

絶妙の司会の小玉委員










元紅萠会会長の中村氏




元紅萠会副会長の稲葉氏


前紅萠会会長の遠藤氏

※当時撮影した写真はホームページにて閲覧可能です。


一期生の方のお話（歴史を感じます）


←締めのご挨拶（中村副会長）



紅萠会会員 近況報告

今回の近況報告はテーマを設けて、書いて頂くという事でお願いしております。

テーマ
① **近況報告**
② **在学中の思い出等**
③ **その他、色々な事**
④ **紅萠会についての要望等**

特別会員

大迫　均

① 総会には出席出来ませんが皆様によろしく。
私は、今年も火・水・木の三日間桃谷高校定時制で非常勤講師のオファーがあり、元気に頑張っています。

東　庸太郎

① 天定にはS52・4・1～H13・3・31まで在職し、H16・3・31で定年退職して、19年が経過しました。NPO法人に所属して、月1回の自然観察会に参加したり、地域のサークル活動をしています。
健康増進と老化防止に努力しています。
最近特に思うのは、AIの進歩に人間が翻弄（ほんろう）されているようです。
パソコンやスマホを使えれば確かに便利です。しかし、機械は人の心を読み取ることは不可能であることは間違いないことです。便利では有るがだまされないことです。
④ 紅萠会を維持するには経費がかかります。会費納入や寄付が必要です。スタッフのご苦労に感謝しています。

1期生

中島　眞吉

① 今年の12月に88才になります。男性の平均寿命より7年永く生きています。3年前に妻に先立たれ1人住いをしていますが、今のところ元気に過ごせて居ります。高校時代仲の良かった岡山、乾、花岡の三君は先に旅立ちされました。
私は天王寺高校定時制の第一期生でありますが、入学式に出席して学生服を着ている人より背広など大人の服装が多かったことに違和感を覚えたものでした。その一人牛丸さんと先日電話でお話しすることが出来、90才を過ぎた人とは思えない張りのある元気な声を出しておられ、うれしくなり、近々お会い出来ることになりそうです。

4期生

菅原　博

① 毎日5キロのウオーキングと、朝夕の体操・ストレッチを続けています。
半年ほど前からNHKのガッテンでみた肺ストレッチ（エッセンスの部分2分ぐらい）をはじめたところ、階段の上り下りが楽になり、口笛が吹けるようになったりして効果があったと喜んでいます。
一方、新型コロナの影響で、後期高齢者かつ基礎疾患ありの身のため、外出などは石橋をたたいて渡らずのありさまです。
② たくさんありますが、自分の基礎を作っていただいたと感謝しています。
③ 昨年会費を納入していなかった様なので今年の分と合わせ、6千円を4月24日に振り込みました。遅れて相済みません。
④ お世話になりますがどうぞよろしくお願いします。協力は惜しみません。

長岡　幸男

紅萠会総会の案内状、ありがとうございます。
総会の盛会をお祈り申し上げます。
会員皆様のご健康を心から祈念申し上げます。

6期生

石崎　友雄

会報を何時も楽しみにしています。

7期生

賀代　修

① 小生難病で、歩行困難で、歩行器を使用しております。従って、電車、バスは乗っておりません。医療機関にはタクシーを利用しています。
② 冬場は、石炭ストーブをかこんで話していたことが思い出です。
そのことが、昼働き、夜学校で無事卒業できたと思います。

尾崎　充賢

① 7期生は全員81歳以上になりました。歳相応程度ですが、元気に過ごしています。
② 素敵な教師や仲間たちと出会えたことは実に幸運だと考えています。誇らしくすら感じてもいます。
気軽に一杯やりながら孫自慢の出来るはずの友が少しずつ減っていくのが淋しい。
同窓会は消えかけている過去を、大ぜいの力でまた新たにしてくれます。総会参加が楽しみです。

田邊　宰至

① 週4、5日の散歩（9000歩程）と月2回程のゴルフ、又週に2～3日職場に行っております。
会報が届きますと懐しく60数年前の天定時代を思い出します。元気にしておりますが1年1年弱って行くのがわかります。
幹事の皆様のお世話、どうも有難うございます。
② 美章園駅前のパチンコ店で負けてお金がなくなった事。
明るい時間はグランドでソフトボール、暮くなるとプールで泳いだり勉強もせずによく授業をサボっておりましたー。でも楽しい4年間でした。
④ 会報を届けていただくのが有難いです。
いつもお世話、有難うございます。



※阪和線『美章園駅』

古村　成正

① 40余年にわたり、幹事として紅萠会の運営に携わってきた者として、当然のことに総会への出席は欠かすことのできない年中行事の一つでした。しかし、80歳になるのを待ち構えてたかのように、一昨年秋から健康を蝕まれるようになり、ついに昨年秋の総会は欠席。今回も出席できる体調を取り戻すことができませんでした。かつて、会員の皆さんに総会への出席を強く呼びかけてきた私が、幹事をやめたとたんに出席しない（できない）……なんとも締まらない話ですが、病には勝てません。

今はただ「来年こそは！」という思いで、自分自身を叱咤激励しつつ前を向いて歩いていくつもりです。健康のありがたさを噛みしめながら…。

④ HPへの積極的な投稿を呼びかけ、さらなる内容の充実を！

同窓会の超高齢化に対処し、さらなる若返り策を！



9期生

幸野　陸紀

① 今年も紅萠会の総会に参加出来ませんが、ご盛会をご祈念申し上げます。昭和38年卒業で丸60年過ぎ、今年傘寿です。

昭和50年8月に税理士資格を取得し開業以来48年になりますが、毎日元気に頑張っています。仕事が好きなんですなー。

休日には花を庭いっぱい植え、少しだけ、トマト、キュウリ、野菜を作り楽しんでいます。

会費と少しばかりの気持を振込みました。

10期生

酒巻　久仁子

① 元気にしています。

よろしくお願いします。

斎藤　紘一

① じつは、闘病の妻の介護でがんばっているところです。

残念ながら、今回は欠席（不参加）いたします。

紅萠会の発展を願っています。

大変な事務局長（現会長）苦労されると思います。頑張って下さい。

いつの日か、山崎恭子さんと再会することを願っています。

山上　王世（旧姓＝丸川）

① 月並ですが、なんとかそれなりに余りの人生を感謝しながら過ごしております。

② 今から思えば、朝は早くから夜遅くまで勉強に（？）仕事にの二刀流でよく頑張ったものです。若いから頑張れたんでしょう。

青春で、フォークダンスや校門内の芝生で始まるまで夕日をあびながら友と語らった事など懐かしく思い出されました。

清水　博稔

① 私、85才に成りまだ生きておりますが、体力は相当弱って来ております。

今回はどうしても行く積りだったのですが生活におわれてと場所に不安有り、結局行く事も出来ず7／10机の上に有ったこのハガキを見て書いております。皆様に1度お会いして此の世を去りたいと思っております。

次回は是非お会いしてとは希んでおります。

こんな人間ですがよろしくお願い致します。

新良　順子

① 自宅療養中　後期です。

絵ハガキは、私の体調のバロメーターになりますので楽しく取り組んでおります。微力ですが、お役に立てればうれしいです。折々に送ります。

② 3年生の春健康診断で、13才から患っていた肺結核で1年休学、保健の先生（谷奥先生）に「だまされたと思って入院しなさい」と論され、号泣しました。

全治して復学、入学は9期、卒業は10期です。谷奥先生と体育の栢木先生は、運動の時間いつも「大丈夫か?」と気にかけて下さいました。中学卒業後治療の為3年遅れて入学、5月で83才。

③ 差しつかえない人は年令記入してもらったら親近感があります。

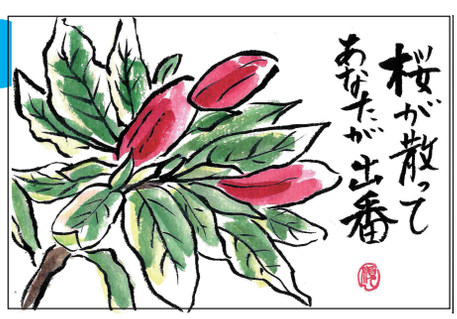
コロナ禍ですので、そこは役員さんにお任せします。

④ ○期生の出席、一人でも参加される人は会報継続には大変貴重な存在です。46号会報のP3の「ぼっち」を作らない。に同感です。各期の前後の会員とは通学時に顔はわかるでしょうから相談の上グループを作るとか、○期関係なく、『○○』好き集まれコーナータイムが出来たらいいなと思います。











11期生

松田　貞（旧姓＝井上）

① カラー印刷の会報ありがとうございます。色々と話し合い乍らのご苦労本当に感謝致します。私の同期11期、仲良しだった高橋ヨシ江さんが昨年お亡くなりになりました。

みんなもうすぐ傘寿です。消息のわかっている方はどれくらい居られるのかしら。同期会を開くにしてはあまりにも齢とりすぎました。自分の生活で精一杯というところです。（長年会長を務めて下さった中村俊之様とは中学校の同級生です）

② 本当に楽しかったです。恋もしたし、失恋もしました。

③ 一度天高の辺りを歩いてみたいと思っているのですが……!!

私の青春時代、若かった!!

島袋　征士

① 足腰が悪く遠出が出来ない。会費だけ同封します。

12期生

嵐谷　弘美（旧姓＝秋田）

① それなりに、元気に毎日好きなことをして、ありがたく過ごさせていただいています。

皆様も、益々お元気でご活躍をお祈りしております。

蒲原　千鶴子

① 退職後、堺市駅前にて店をオープン、コロナ中大変でしたが、今年の8月で10年になります。剣道も7段になり、コロナ中でも稽古をしながら、何とか続けています。

13期生

横山　憲子

① お便りを目にする度に、昔を思い出しております。

卒業後、故郷にかえり10年余地元で働き、その後上京してファッション業界にはいり、会社を起こして40年余りになります。この大不況ですが、まだ現役で頑張っています。

残り少ない人生ですが、お互いに良い人生になります様に！

いつも有がとうございました。

品川　博文

① 4／19に大阪に行きますが、5／10に島に戻ります。今回も参加できません。その間に同期会はするつもりです。皆さんの様子は後日報告します。

喜多　俊之

① 今年、82才になりました。

80才迄は病気知らずで高齢者大学（週1回）に通学、社交ダンス、ハイキング、旅行と楽しんでおりましたが、81才になり、突発性間質肺炎（指定難病85）にかかり、運動量がふえると（階段の上り下り、早く歩く等）、息が苦しくなり、特効薬はなく、副作用が多いステロイドを服用中です。

足腰の筋力低下を防ぐ為、ゆっくりと自分のペースで毎朝近くの桃ヶ池公園に出かけラジオ体操をして、その後散歩しています。

病を受け入れ、うまくつき合っていこうと思います。

14期生

岩佐　勝己

① ゴールデンウィーク前に娘が近くに引越し予定、パソコン、ネット等頼めるので助かります。



杉山　可一

① メガネに杖、補聴器の三種の神器が手放せなくヨタヨタと自分の足で歩いています。少しでも体の動くうちにもう一度学窓に戻り若い人と肩を並べたい夢だけは持っています。夢は枯野をかけめぐるのに終るかも解りませんが…。

今一番分からないことの一つにスマホの扱い方、それとくらべるとパソコンの方がずっと楽に何とか使っています。

15期生

江口　繁

① 本年2月、堺市消防局において応急手当普及員の講習会に参加しました。

3日間で24時間の講習でした。

最高年齢（74才）でしたが、無事に終了し「認定証」を取得、職場、連合自治会で応急手当を普及する為に※アッパ君を購入してもらい、活動しております。

※アッパ君＝あっぱくんライトは、患者の状況確認、AEDパッドの貼り付け方法、胸骨圧迫といった全ての流れを体験できるトレーニングキットです。

② 現在も交流してますが、仲間と将来の進路について学校帰りに河堀口駅、学校前の食堂で語り合いました。（5人組）善き友の支援で人生勝利してます。

16期生

林　美恵子

① 新役員の方々、会報作成ご苦労様でした。カラーになって新鮮な感じでした。

今回は都合により、欠席します。会費のみ送金します。

森本　登茂子

① 身体の調子が良くないので（たいした事ではありませんが）ぼつぼつ動いております。

いつもお世話ありがとうございます。

本多美津子（旧姓＝下村）

① 会報はいつも楽しく読ませていただき、懐かしくありし日を思い出してます。

何の協力もしないまま申し訳なく思ってました。

同封の切手、なにかの役に立てて下さい。

（こうして、近況報告を書いて返信していただくだけで十分嬉しいです。

役員一同）



18期生

谷田　和恵（旧姓＝西村）

① 心も体もやっかいになってきました。お年頃です！

これから先も生かされていきますので、過去は悔やまず、後悔することは忘れて、今迄経験したことの無いことが様々起こってくるでしょう「未来！」に向って開き直って進んで行きます。今は自分のことだけすれば良い環境ですので、好きな「詩吟」を基盤に課題を自身に与えながら「感謝」を忘れないで、ゴールを目指しています。

② 天高の4年間が私の学生時代の思い出の全てです。

野外照明の下で、走って、跳んで、投げて、笑って、頑張った部活動。

大重先生の引率のもと、大会に出て他校生徒と交流したこと。

東京の国立競技場であった全国大会に全校生徒からカンパをもらって泊まりがけで行ったことは特に忘れられない思い出です。皆様ありがとうございました。



→当時の国立競技場

帰りが遅くなって、JR阪和線杉本町駅で接続電車を待っていた時ホームで見上げた外灯が降る雪を照らしていて、悲しくなって涙したことがありました。

暗くて人気の少ない駅ホーム、学校から駅までの通学路、駅から家までの帰路、その頃はうら若き乙女だったので危ない時もありました。

学校帰りによくたむろした、美章園駅傍のお好み焼屋。

4年の間には色んなことがありましたね。みんながいたから乗り越えられてきました。本当によく頑張りました。心からアリガトウ！

④ 全体は会報で繋いでもらい、他は同期会で活動するのが良いかと思っています。他の期の代表者の名ボは分かるようにしていただいたら、自分達と近い期の人達と会いたい時合同で出来るのでしょうか……。どうかな？

仲西三枝子（旧姓＝東江）

① 生涯、現役を目指して今なお助産師の仕事を続けております。

また同時に趣味（琉球箏曲、フィットネス・ジャザサイズ）も長く続けており、楽しんでます。

昨年6月からインスタで、好きなお花の投稿を始めました。天高の同期の友人も見てくれて嬉しいです。

南国沖縄に咲く熱帯の花木を中心に投稿してます。お花好きな方みてネ。

② 同期、同郷の上門さんと文化祭の時琉球舞踊をおどりました。

③ とにかく、健康が第一！

心身共に健康であることに感謝し、好奇心も持ち続け楽しい日々を過ごしたいと思います。

④ 役員の皆様には感謝しかありません。

ほんとうにありがとうございます。

神村　順子（旧姓＝西岡）

① 紅萠会の会報、楽しく読ませていただきました。新役員の方々、お世話になります。よろしくお願いします。

今回は残念ながら欠席させていただきます。

皆さまにお会いできる日を楽しみにしています。本当に残念です。

とりあえず、元気で過ごしています。

またお会いしましょう‼　よろしく‼



紅萠会事務局より

会費＝￥2,400（総会参加の方は￥8,400です）

※５月末日迄に振込お願いいたします。

昨年の総会は40名以上の方が参加され、盛況の運びとなりました。ありがとうございました。

2024年6月16日、開催の紅萠会総会に参加ご希望の方は、是非振込にて参加費の納入をお願いします。

紅萠会の運営は、会員の皆様の温かい志にて現在は持ち直しつつ有ります。ここに御礼申し上げます。

会費振込先
ゆうちょ：14470　6830871　　コウホウカイ
他の銀行：店名＝四四八　店番＝448
口座番号＝0683087　コウホウカイ

上門　良子

① 50年ぶりに東江さん（現在仲西）経由で清水賢二さんとラインで継がり、去年今年と国立文楽劇場での浪曲名人会にご一緒させて頂きおもいっきり楽しませて頂きました。

名人会の後、お食事お茶と楽しいひと時を供にして又来年の名人会が待ち遠しいです。

② 文化祭では東江さんと琉球舞踊披露、天王寺高校でははじめて琉球舞踊を見せてもらったと皆様に喜んでもらえ、体育祭では西岡さんと当時丸善石油のテレビコマーシャル、小川ローザの「おおモーレツ！」をさせてもらった事がとても思い出されます。

③ 現在72才　仕事にボランティアに現役で飛びまわっています。

岡崎しのぶ（旧姓＝伊藤）

① 下記の住所に引越しました。

〒640－0112
和歌山市西庄777－5
パルメゾン協和B
090－
4287－2149

大西　吉雄

① 昨年70才という大台に乗りました。

大病もせず何の薬も飲む事もなく無事健康に暮しています。

現在は家内と年に何回か旅行に行くのが楽しみです。

② クラブ活動の思い出が一番強いです。

授業が終り、それからのクラブ、ちょっとウカウカしていると終電に乗り遅れ、何回かタクシーで帰るハメに、それも又いい思い出です。

③ 昨年12月に良き友達（同じ18期生）が他界しました。本当に淋しい限りです。

氏名　18期生
故　美馬　信男

坂本つよみ（旧姓＝松野）

① カラフルで充実した会報46号、H・Pで拝見致しました。

若い力、センスに感動します。新役員の皆様ご苦労様です。

三上先生、大重先生の訃報残念です。なつかしいお顔思い出します。

合掌

孫のお下りのキーボードを貰い70の手習い始めました。材料費もかからず、膝も痛くならず、ゴミもホコリも出ず良い趣味かもと思いながらド・レ・ミ～とやっております。上達しないのが愛嬌！

やっと仕事からも開放されて、週3でスポーツジム。週1は図書館、時々旅行、コロナにもめげずちゃっかり旅行支援を活用して楽しんでいます。

山崎さんの故郷、ヨロン島にもいつか行ってみたいです。

中村　善人

① 72歳の今日も仕事に追われています。

30歳で独立して42年過ぎました。

只今は、後継の準備で世の中の中小企業の経営者と同じ苦労を味わっています。でも楽しんでいます。

いくつかの大病も乗り越える事ができ、感謝の気持ちです。子供が女男女男と4人で5人の孫に恵まれました。まだまだ夢を追いかけている今日この頃です。

② 私の青春の最大のイベントは天高定時制の4年間です。

人生の入口で、その後の行程におけるほぼすべての出来事の原体験を積めたと確信しています。

つまり「天定」で人生の核なるものをすべてドン欲に学べたからこそ、72歳の今日があるのです。もって、「感謝」、「感謝」、「天定」！

③ 山崎会長、型やぶりの山本広報委員長のお相手をよくぞされ、今回の様々な改革や広報誌に結びつけられましたね。「新生紅萠会」が実質誕生しました。ありがとう。

山本委員長、あっぱれ！　影で支えてくれる浅井さんにも密かに感謝！

④ 紅萠会が今後も継続されることをただ、祈るのみです。

今回から「グレードアップ」されたことを喜んでいます。

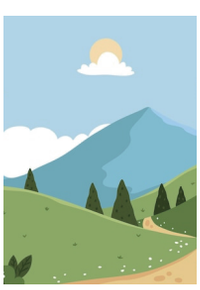
役員各位のご努力ありがたく思っています。

清水　賢二

① 弘法大師御誕生1250年記念授与品「特別御朱印」を頂く目的を大に、当然信仰心も持って、先の10霊場（徳島・香川県）はスギ花粉の飛散拡大前に回り終えてたので、残り10霊場（愛媛・高知県）を今回新緑の5月中旬に1泊2日で回り、四国別格20霊場全部を無事巡り終えた。無事終えたと言うのも、目的地まではナビを頼りに走るのだが、頼り過ぎると変な道に導かれ、車どころか人ひとりとも交わせられない細い危険な山道を行かされた事も。

新道が出来ているのに旧道に導かれた、要はナビが古いって事。前もって下準備をしたのだから信念を持つべきであった。

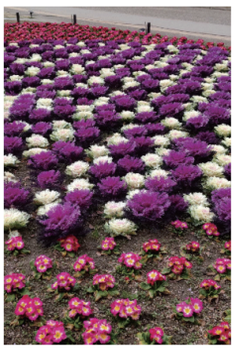
今回のもう一つの目的も同時達成。愛媛県西予市に住む同級生の井上さん（旧姓＝松田）家に立ち寄り、美味しい昼食をいただきながら懐かしい思い出話に花を咲かせ、時間の経過も忘れる程に、残り2ヶ寺を時間内に行かなければならないので、名残惜しみ次回の再会を約し、四国の東西の端に住む二人の約30年ぶりの束の間の再会だった。



19期生

村田　育子

① 自宅から歩いて10分程で、長居公園があります。ここは都会の中の緑のオアシス。昨春リニューアルオープンして、植物園も公園もより一層充実してきています。私が初めてウォーキングを始めたのは天定在学中の3年の夏休み。当時はまだウォーキングと言うことばがなくて、若い人はランニングそして年配の方が散歩されているのもまだほんの少しでした。それから3半世紀。今ではヤングもシニアもウォーキングをされている方がとても多くなりました。私も時々、体調の良い折は公園内を一周（約3km）します。植物園では四季折々の花が咲き、春にネモフィラ、夏はヒマワリ、秋にはコスモスのお花畑が見事です。







20期生

森　利明

① 紅萠会総会開催のご案内いただきありがとうございました。

喪中のはがきが増え、年賀状のはがきは減り、同窓生、同期生、共に苦労した仲間が1人、1人去って行く中、天定の紅萠会や同期会が唯一の楽しみでしたが、コロナ感染拡大の影響で3年間も中止になり、私共年寄りには貴重な時間を失なった気がしております。それだけに5月21日の総会開催うれしく思います。20期は今年も来年の4月も中止で残念です。

74歳（今年3月末）の私は、4月から1日7時間、週3日勤務で働かせていただいております。人も食べて、排泄して、寝て、動き回る動物ですが、1つでも2つでも誰かの為に何かのお役に立てるように頑張りたいと思っています。

② 働きながら通った4年間、無我夢中でしたが、今思えばあの時色々経験させていただいた事が私の人生、色々ありましたが今日まで乗り越えてこられたのだと思っております。いい先輩方、いい友とめぐり会えて4年間あっという間でした。総会、同窓会で皆さんとお会いしてあの時代（青春?）にタイムスリップして若返りたいです。

③ 「継続は力なり」老舗がのれんを守っていく事は大変な事だと思います。やめるのは、今すぐでもやめられますから楽ですね。でも、それで終りです。役員さん、幹事さん、大変だと思いますが天王寺定時制高校で学んだ仲間の為にご尽力下さい。お願い致します。

④ ご苦労様です。楽しい総会になりますよう願っております。

山本康子（旧姓＝佐々野）

① 木々の芽ぶきがうれしい季節になりました。

御案内封書ありがとうございました。

まだまだ日々忙しく過ごしています。

川口　哲生

① 1月、耐寒登山で金剛山に登りました。

2月、念願叶って、屋久島へ友人家族と行ってきました。

4月、お伊勢さん、信楽散策、身も心もあらわれました。

やることをやる年になっています。

毎日笑顔で素敵に、感謝を持って過しています。

② 毎日を大切に、人との出会いを大切にしていました。

出会った人たちに感謝です。

今、あるのはその時代のおかげです。

③ 毎日「元気です！」と言っていきましょう。

④ 前を向いて、進めて行ってください。

浅井　いづみ

① 今年も4月から火曜、木曜、金曜日、清水谷高校で勤めています。はやいもので私も68才、今年8月で69才になります。

月曜はスイミングスクール、水曜はダスキンでビルのおそうじをしています。

50才からは聖教新聞の配達を日曜日の朝だけ配達しています。

時間があいている時にはカーブスに行ってトレーニングしています。

② 天王寺高校定時制ではとても良い思い出ばかりで、1年の時からコーラス部に入り楽しかったです。

③ 本年11月23日（土曜日＝祝日）に20期会で『古希の集い』を開催します。場所等の詳細は後日郵送致しますので、ご参加よろしくお願い致します。

21期生

大塚　眞知子

（旧姓＝竹村）

①　手話への誘い。（手話塾、開催中）

大阪府和泉市在住の『ろう・ろうあ者』の４名の方が講師となって、気軽に手話を学べる『手話塾＝いこいの家　英（はなぶさ）』を２０２２年11月に立ち上げました。

年齢や障害の有無にとらわれず、地域の色んな人が他者への理解を深める交流の場として生まれました。

講師の一人『大塚眞知子』さんによりますと「自分達が生活の色んな場面で必要だと思うコミュニケーションを選んでいます」とのこと。

ろう・ろうあ者がどういうことで困るのかといった体験を交えた説明を加えたり、実際のやりとりを練習したり、生きた手話を学びます。

毎週木曜日１時半～３時。

英（はなぶさ）

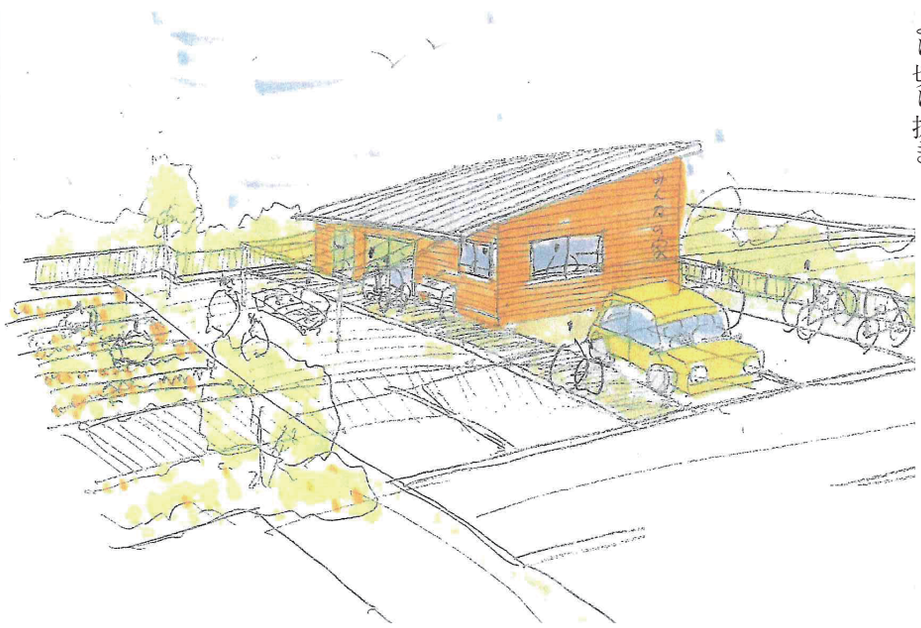
０７２５・３４・０８５２

（電話・ＦＡＸも可）

杉本迄。



※泉北コミュニティ新聞より切り抜き。



22期生

遠藤　清茂

①　今年も、コロナ第９波取りざたされている昨今ですが、総会の開催に踏み切りましたね。多数の参加を期待しておりました。さて僕自身の体調は、入院退院をここ４年間で５回繰り返してます。ひとえに、医者の技術力と医学の進歩に助けて貰ってます。これからも続きます。

②　４年生の時に、卒業アルバム委員になりまして、各先生への根廻しで了解を得て、自前のカメラを学校に持ち込んで、授業中でも多くのシャッターを切った事もありました。現像も先生の指導のもと実行出来て充実してました。もちろんアルバムに反映出来た事も嬉しかったです。

もう一つ大学に進学の時、先生の協力の効果が多かったと感じました。

③１、会報がカラー印刷出来た事。

２、ホームページが開設した事。

３、新役員が加わった事。

紅萠会解散迄、会員各位の努力と協力に期待します。

堀内　年子

①　高齢者ではありますが、今は健康で体力も維持できてますので、医院で引き続きパート勤務に変更して働ける事を楽しんでいます。

カーブスに通い、２～３泊の旅行を自分で運転して次々に計画して実行できています。この健康寿命が少しでも長く続く事を願いながら過しています。

山本　勝則

①　数年前から狭心症が進んで、冠動脈の一部分が壊死しているという診断を受け、カテーテル手術（レーザーで焼くらしい）を勧められているのですが、余り自覚がないので行くところまで行ってみようかなと、居直った感じの生活をしています。実際現状の生活には余り影響は無いので（息切れがする、立ちくらみ、めまい、偏頭痛等は数年前から有りますが）今のうちに出来ることはやっておこうと人生終盤の整理も含め動ける間にやっておきたいと考えてます。

②　どちらかというと『黒歴史』の方が圧倒的に多いので（笑）『忘却とは忘れ去る事なり』です。（何とも）

③　旧校舎の時に卒業しているので、新校舎の思い出は殆ど無く、全く別の学校というイメージが強いので現校舎の印象は薄いです。

昨年の秋頃、北野高校定時制同窓会『北辰会』が解散宣言をしました。（２０２４年12月末にて）解散されるとの事。天高（紅萠会）と同じ様な環境の中でどこまで続けていけるのか関心が有りましたのですごく気になってはいました。現在の紅萠会と全く同じ様な問題を抱えていたと思いますし、閉課の時期も大体同じで、心の中で『頑張ってほしい』とエールを送っておりましたが、ついにという印象です。残念です。

北辰会アドレス

http://kitanokoukou-hokushinkai.com

で閲覧可能です。

④　現在紅萠会の広報を担当しています。（主に会報の取材・編集・制作、ホームページの更新その他）

前述①の通りの状況ですので、お手伝いしていただける方（技術的な要素必要）を募っています。

（詳しくは広報スタッフ募集参照）

24期生

山口　葉子

① 私は60歳で定年退職後、再任用で働いています。
65歳まで働けたことに感謝しております。
健康であったこと、まわりの方に親切にしていただきありがたいと思います。

② 在学中はとても楽しかったです。
新聞部、音楽部、放送部で能登青少年の家に合宿に行きました。年齢層もちがいましたが楽しい合宿となりました。

小川　和美（旧姓＝河野）

① ２０２２、３月に完全退職して、年金生活に入りました。
毎月の収入より支出の多い生活をしています。けれど生活の質は落すことなく暮らしています。若い頃にできなかったことに今少しずつチャレンジしています。頭の回転や身体が思うように動かないのは困りますが、それなりに楽しくすごしています。コロナが落ち着いてきた昨今、世の中がにぎやかになってきていますが、私は静かに自分らしく生きていけたらいいなと思っています。

② なぜ、普通高校を選んだのか、大学に行くために選んだのに行けなかったこと（悔）…もっと勉強しておけば（悔）
全日制に友達がいたのに会うことはなかった。
ＪＲ高架下の喫茶店でよくサボった（今はない…）

③ グランドライトの明りの下での「体育祭」や少人数の「スポーツ大会」・大人びた高校生、子供のような大人、元気いっぱいな教師…。

④ とりまとめていただく方に大変ご苦労おかけしている、高齢の同窓生の方々の結束は固いのでしょうね。おつかれ様です。

堀田　佳弘

① 再雇用も今年12月末まで働こうと思ってます。
来年からは若い頃に行きそびれた、タイのアユタヤとか、寺院巡りをしたいと思ってます。

② 東北の修学旅行が良かったですね。

25期生

山口　玉枝

① 令和６年１月１日16時10分　すごい揺れに体が固ってしまいました。当日、仕事から帰宅後、グラーグラー…。
恐かったです。夕方には津波警報の為、となりの富山県に避難した。深夜０時頃に自宅にもどり眠りつきましたが、予震が続き、眠れなかったです。
自分の回りは、あまり被害はないのですが、身内、友達の実家はもう住めないと聞きショックでした。
一日も早い復興を祈りながら日々を過ごしております。
皆様も一日も早い復興を祈って下さいネ。

27期生

新見　サチ子

① 今年はとくに寒かったねそれも終り良い季節と成りましたネ。
正一君は男らしく、それにやさしい良く働く人です。私は大すきです。恭子さんあなたしっかり者です。二人おにあいです。末長くおくらし下さいネ。
私は今年九十才になりました足が痛いので参加出来ません。

② 在学中の思い出はいっぱい有ります。
自分ながらよくやったとネ。デイでは定時制高校に行ったよと自慢出来ます。皆様喜んでくれます。

③ お世話は大変だろうが、長くつづけて下さいネ、心よりお祈りします。

堀尾　幸司

① 現在は東住吉区田辺に住み、仕事は介護（デイサービス）の仕事をしています。

② 九州への修学旅行かな？
楽しい仲間と沢山話ができましたね。

32期生

西岡　晃

① 勤務シフトが不規則で休みが取れず都合がつきません。申し分けありません。
総会が今年こそ盛大に行われますようにお祈りいたします。

② 野球部に入って部活動していました。補欠でしたが楽しく野球が出来たこと下手な自分でも必要としていただいたこと、本当にいい思い出です。

36期生

永田　貞淑（旧姓＝方）

① 体調を少し崩しておりまして、日々の生活を工夫しながら頑張っています。

② 木造のあたたかい校舎や図書館で過ごした時、夜の給食時の事等思い出します。本当にありがたい事でした。
忙しくてフラフラでも充実した楽しい時でした。

47期生

廣澤　大介

① 一生せおっていかないといけないジストニアという病気とたたかっています。ねっしんに病院に通いながら頑張ってます。
まずは体をきちんとして、また治れば総会に参加します。
いつも応援ありがとうございます。

② 勉強をわかるまで教えてもらった先生方、大事な青春を天高ですごした事が思い出です。

54期生

村上　流星

① 家の近くのイオンで働いているのですが、８月31日に閉店になる事が決まりました。
次の職場が決まるまでは、まだバタバタして忙しいので、ゆっくりする時間がありません。

② 高校の時の思い出は文化祭や体育祭や修学旅行が楽しかったのは覚えています。

広報スタッフ募集

◎広報スタッフを募集しております。

＊募集内容＊

▽アドビ、イラストレータ２０２０以降を使える方。▽冊子作りに興味の有る方。▽写真を撮ったり加工したりするのが好きな方。▽会報編集に携わりたい方。▽絵心の有る方。▽取り敢えずやってみたい方。▽HP作りに興味の有る方。**募集中**

◎お問い合わせ
☎０９０－１６７２－００９２（山本迄）
※自宅にパソコンが有る方

同期会だより と投稿文

特別会員

東　庸太郎

天王寺高校定時制が開設されたのは１９５１年（昭和26年）４月から、２００７年（平成19年）に定時制課程が無くなるまでの72年の間に、第１期卒業生61名（昭和29年２月26日）を世に送りだし、２００７年（平成19年）第54回卒業生が定時制閉課程で最後になりました。

その間のできごとは、紅萠会のホームページ https://kouhoukai.site から閲覧できます。

私が天王寺高校定時制に勤めたのは、１９７７年（昭和52年）４月から２００１年（平成13年）３月に退職するまでの25年間、人生の１／４を卒業生の皆さんと苦楽を共にしたことになり、数々の思い出が走馬燈の様に頭の中を去来しています。特に印象的な事柄の一つに、年齢も15～70歳代と親子程年齢差があり、親子・親子三代・夫婦で天定に学んだ卒業生がいました。これぞ伝統校の神髄ですね。私も皆さんと同様に、学校へ来るまでは大学で勉強（研究）をしていました。授業が始まり教壇に立つと、教師として勉強を教える側になり、授業が終わり教壇から降りて床の上に戻った時は、生徒の皆さんと同じ社会人になるので、逆に社会人として経験豊富な皆さん方から多くのことを学び教えてもらいました。お互いに人間形成の場でもあったと思います。

つぎの思い出は、１限目終了後食堂で15分間の夕食でした。食事に時間がかかる私にとっては、特に２時限目に授業がある時は苦痛でした。皆さんも同じ様な思いをされたのではないでしょうか。その当時の同窓会総会は食堂でしていました。しばらくして同窓会総会は学校外で行う様になりました。また、校内行事が講堂から多目的ホールに変更になりましたね。１９９３年（平成５年）から毎月第２土曜日が休業になり、さらに卒業年限を１年短縮する定通併修制が導入されて、課題のレポート提出によって３年で卒業した卒業生の方もいます。

転勤以来、卒業生の就職先の相談や同窓会総会等にも関わって来ました。一時、同窓会の会員数が激減して活動が低迷し、再興を役員の間で検討する時期があった様です。平成29年に役員の交代で「同期会だより」を紅萠会会報に掲載して、同級生との連携を密にしてから同窓会の会員数が増えた様です。

直近では、さらに役員の交代で会長・役員（２名）・会計監査のいずれもが女性の方々が就任された様です。ようやく女性活躍の時代と言われるようになりました。女性の目でしっかり頑張ってください。平成19年３月７日に定時制課程が無くなりました。正味、心の古里になりました。同窓生や教職員の動静（消息）はインターネット・スマフォなどからも情報を入手出来ます。

最後に、亡くなられました同窓生や教職員の方々のご冥福をお祈りします。

18期会

稲葉　貞夫



同窓会活動の思い出

同窓会との出会いは、卒業して何年かたった頃（たぶん昭和54年頃）の、坂本篤夫氏（故人、５期）からの一本の電話でした。各期の代表が集まるとのお話でしたが、会議に参加すると先輩方ばかりで、その時は18期の私が一番若い期でした。以降、先輩方の同窓会に対する熱い思いに巻き込まれて、そのまま活動の一端を担うこととなりました。それまで正直私は同窓会に対する関心も薄く、呼びかけがあっても参加していなかったと思います。

同窓会の活動は多くの先輩方の努力によって続けられてきたことは言うまでもありません。そのような歴史が同窓会のホームページの会報「紅萠会」のバックナンバーから見ることができます。とくに、会報22号の「天定50年のあゆみ」と題した記事に同窓会発足から平成12年（２０００年）までの歴史が掲載されています。

その「あゆみ」によりますと、天王寺高校定時制課程は昭和25年（１９５１年）に創設され、昭和30年（１９５５年）３月の第１期の卒業生とともに同窓会が発足しています。翌年２期生を加え、１期の牛丸氏、赤壁氏、油井氏と２期の赤城氏が役員・世話役となって同窓会活動が開始されています。同窓会は、昭和34年からは小西辰朗氏（３期）が、昭和36年からは石田博之氏（４期）が会長に着かれています。その後、昭和41年からは雀部倉平氏（６期）、同窓会創立20周年を終えた昭和46年には上杉明氏（７期）が選出されています。

定時制課程創立30周年を３年後に控えた昭和53年には数回にわたって理事会が開かれ、坪田信道氏（５期）が会長に、坂本篤夫氏（５期）が理事長に選出されました。この理事会で30周年事業委員会（中西建策委員長（９期））が発足するとともに、同窓会の名称を高校の応援歌の一節「紅萠ゆる桃陰の…」から「紅萠会」とすることが決定されています。昭和54年には会報「紅萠会」創刊号が発行されていました。

昭和55年11月に定時制創立30周年の記念式典が催され、翌年の「紅萠会」総会は「母校30周年記念総会」として開かれ、記念誌が発行されました。

この総会で坪田会長が退任され、中村俊之会長（10期）が就任されています。私はこの時に副会長の任に着いたように思います。

総会記念事業として会員名簿が発行されましたが、「資金不足・資料不足・人手不足が重なって、発行が大幅に遅れた」との記事が会報に見られます。昭和63年の会報９号には、「紅萠会が危ない!!」と

の記事が載っており、それまでの活動が「切手代も出せない赤字状態」で「印刷代はほとんど払っていない」「不足する分は広告」「寄付でお願い」しているとの財政的に差し迫った状況がつづられています。このような状況を受けて、会員に年会費（1か月100円1年で1200円）をお願いする提案が行われています。結果、年会費の導入は次の総会で了承され、平成2年の会報11号には「財政的ピンチを切り抜け同窓会の健全運営にメド」との記事が載っていました。

同窓会活動の課題は財政基盤の確立だけではありません。役員会での打ち合わせ、会員名簿の作成維持から、会報の編集印刷、総会会場の確保、会報の発送、総会の出欠集約、会費徴収と会計管理などの作業があり、それぞれの役員が個人的時間を割いて担っていました。とりわけ、坂本理事長は就任当初から会報の編集から発送、名簿管理などの主要な実務作業を担われ、奥様の坂本常子氏（7期）もその一端を担われていたとお聞きしています。このように、同窓会は役員の方々の熱い思いに加え、個人の物心両面にわたる活動、負担によって続けられてきました。

その後、同窓会は平成20年に中村俊之会長が退任し遠藤清茂会長（22期）に引き継がれ、令和3年からは現会長の山崎恭子会長（27期）へと引き継がれていますが、活動の実態は引き続き、役員のみなさんの個人的な努力、負担の上に成り立っているものと思われます。

私は、平成18年1月に坂本理事長が急逝された後を受けて、その実務の一部を引き継がさせていただきましたが、あらためて坂本ご夫妻の長年にわたるご努力に頭が下がる思いを強くしたことを思い出します。また、私は平成25年に個人的な思いで副会長を退任させていただきましたが、その後の実務を同期の中村善人氏に引き次いでいただくこととなり、大変な迷惑をかけたと思われ、今でも申し訳なかったと思っています。

10期会

中村　俊之

10期会を今年11月16日（土）に開催

2年に1度の再会を楽しみに10期会の開催の年がやってまいりました。2年間はあっと言う間に過ぎましたが、皆様方におかれましてはお変わりございませんか。前回の出席者は11名でしたが今回はそれ以上のご出席をお待ちしております。

同期会の皆様方におかれましては、いよいよ傘寿を迎えることになり健康に留意してこれからの人生を楽しみたいと思っております。

同期会に出席して昔話に花を咲かせ、現在の状況などを大いに話し合って有意義に過ごしてみたいものです。

たくさんのご出席をお願いいたします。

開催日が近付きましたら皆様方に案内状をお送りいたします。



日時　令和6年11月16日（土）
12時集合
12時30分開宴
場所　**がんこ桃谷店**
季節の料理　飲み放題
JR環状線桃谷駅下車すぐ
☎06-6779-8282
会費　男性　6000円
女性　5000円

12期会

西村　唯弘

新年から能登半島地震が起こり大変でした。亡くなった同窓生の要望をキッカケにして、有志で新年会を十数年続けてやってきました。費用も安くすみ、会場の予約や人数の変更にも対応でき、気軽にできるということで、西村宅で開催。電話連絡だけで、毎回10数名が参加し、栢木先生も参加されたこともありました。

コロナ禍で4年程有志新年会ができていません。亡くなられた方もあると思いますが、80才近くとなり動き回れる間に再会したいですね。

19期会

松繁　澄江（現＝岡田）

あの頃はよかった、と思える一時期。少し年長の私が、少し年下の友人たちと喋り、笑い、泣き、悩み、学び？夜中のおしゃべり。

線路沿いのたこ焼き屋、あれ以来、19期同窓会企画中とか、ワクワク、ドキドキ、楽しみにしている。

誰だか分かるのかナー、少し心配。



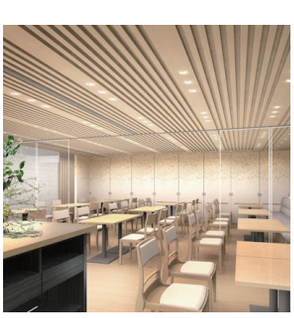
20期会

浅井いづみ

20期会同期会を左記要領にて開催いたします。

昨年の同期会は今回の同期会に集約し（**古希の集い**）として20期卒の区切りイベントとして、開催することにしましたので万障繰り合わせの上ご参加お願いいたします。

開催日が近付きましたら皆様方に案内状をお送りいたします。



日時：2024年11月23日（土・祝日）
場所：ホテルグランヴィア大阪　19階
会場：「**なにわ食彩　しずく**」
☎06-6347-1423
受付時間：午後1時00分
開宴開始：午後1時30分
終演時間：午後3時30分

思い出編

24年間の定時制生活の中で

旧職員（昭和44年度～平成4年度在職）田中リヨコ先生（故人）

私、平成5年4月に転勤するまで、大学卒業と同時に着任して24年間、勤務させていただきました。26年経った現在もなお、まだまだ教諭として力不足を痛感する所ですが、着任当時は、ただただ毎日必死に授業して周囲を見る余裕が無かったことを思い出します。

ただ当時の勉学意欲に燃えた多くの生徒が、私を育ててくれたと思います。当時はコーラス部も沢山部員がおり、私も若く元気だったのでしょう。秋季文化祭にはオペラをしようと計画、毎日遅くまで歌の練習をしたり、衣装を作ったり、大・小道具の準備をしたり皆で頑張ったものです。練習時間を求めて夏休みには皆が勤務先の都合をつけ合い、淡路島や能登の国立青年の家に合宿にも出かけました。

数々の思い出の中で特に印象に残った、こんなこともありました。青年の家は勿論禁酒なのですが、当時の部員の中で20歳を越えた男子生徒が宿舎に着いてから、「先生この水筒の中身わかるか？」と聞かれ「お茶でしょ」と言うと、栓を開けて私の鼻先に近づけて来るのです。すっと一息吸ってみると、なんとアルコールのにおい。「えっ！」とびっくりする私を尻目に「大丈夫、こんだけしかないから酔わへんヨ、バレんようにするから心配せんとき」と。この生徒をどのように指導したものかと頭の中が混乱しているのを知ってか知らずか、私は煙にまかれたこともありました。

そんな時代から14、5年が経った頃から入学してくる生徒のタイプが変わってきました。

入学当時は茶髪でまるでトウモロコシの毛みたいな頭髪、目は険しく、話をしても一言一言つっかかろうとする傾向がありました。しかし、同じ生徒の中に40歳・50歳・60歳代と年配の方々が何人かいて、その人達、年齢を物ともせず、体育に汗を流し、音楽でギターと悪戦苦闘をし、英語の単語を一つひとつ一生懸命覚えようと努力しておられる姿に触れていくうちに、トウモロコシの軍団の目からは少しずつ険しさがとれ、目に柔らかい光が戻って来るのが、はっきりと感じられるようになってくるのでした。

4年生最後の卒業試験を受けている時など、1年生の時には名前だけ書いてすぐ寝ていた子が、必死に鉛筆を動かしている姿を見ていて「あの1年生の時のやんちゃ坊主が……」と思うと思わず目頭が熱くなったのも一度や二度の経験ではありませんでした。ここまで来るのに、きっとこの子は、たいへんな努力をしたのだろうな、多くの先生方や友人に必死で支えてもらったのだろうな、ということが痛い程よくわかるからです。



定時制というのは、並大抵な努力では卒業できる所ではないということは、24年間でしっかり見て来たつもりです。だからそこを乗り越えて行った多くの生徒達には心より敬意を表します。

そして、これからも多くの先輩の後に続いて、新しい人生を切り開いていく生徒が、多く巣立って行ってくれることを願いつつペンをおきます。

（平成7年12月31日逝去）

※田中リヨコ先生、（当時音楽の教員）の書かれた文は、大阪府立天王寺高等学校創立百周年記念誌『桃陰百年』という天王寺高校百年史の中に記載してある定時制課程45年の歩みという記事からの抜粋です。

※この本は紅萠会オブザーバーの古村氏より、現広報部に寄贈していただいた貴重な天高の歴史書です。

ありがとうございます。

（広報部）



広報部より

◎47号紅萠会会報をお届けします。

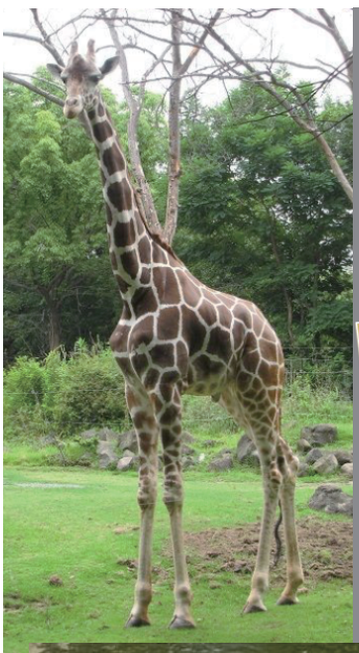
◎今回の会報は近況報告を書いてくださった会員の方が非常に多く、本当に嬉しい限りです。

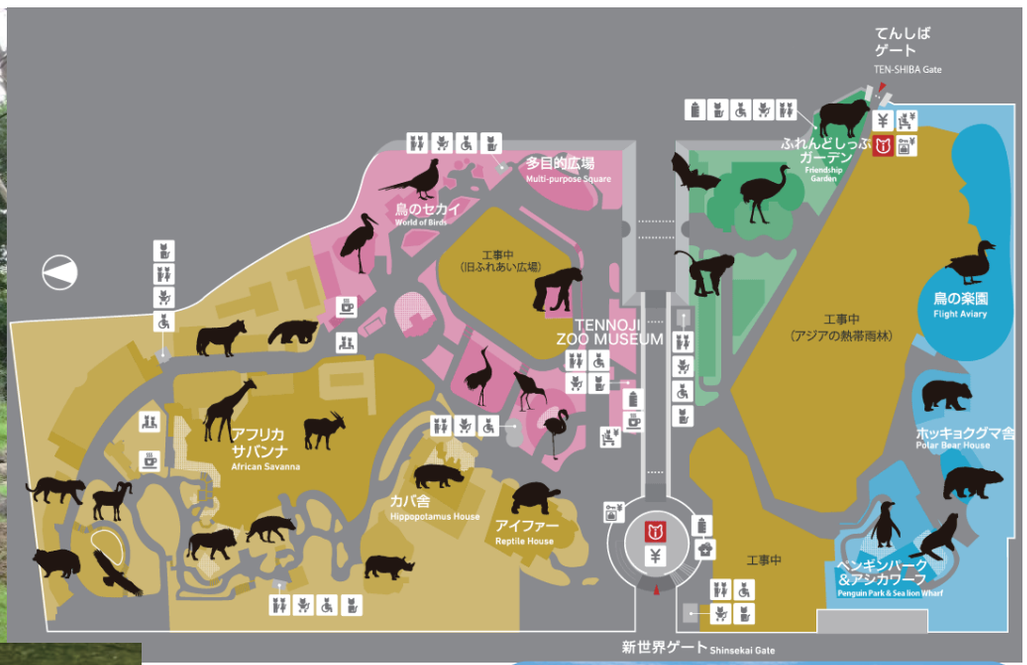
◎しかしこの紅萠会も、じわじわと高齢化が進み、広報部も人材不足の波が来つつあります。

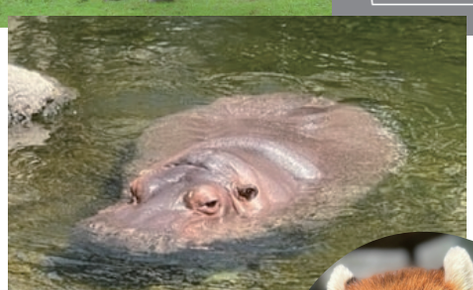
◎アンケートに記載しておりますように後人に託していかなければならない事態になっては来ています。ですが、定時制高校自体が閉課程になっており、現状54期卒の方以降は存在しておりません。したがって広報スタッフの（技術的なスキルをお持ちの方）募集を早急にしないと、後数年で会報の発行やホームページの更新等の頓挫も有り得る状況ですので、次回の総会までにアンケートによる結論を出したいと考えております。是非、アンケート用紙に記載して頂き、今後の運営のあり方を会員の皆様と協力して考えていきたいと現役員会の総意として提案いたしますので、ご協力をお願いいたします。

天王寺界隈散策 第3弾

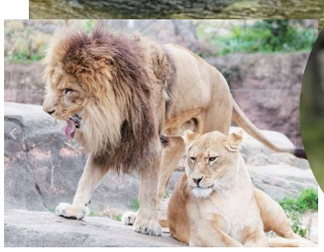
総会前の午前中、時間が有ったら 天王寺動物園に行こう















所在地：〒543-0063
大阪府大阪市天王寺区茶臼山町1-108
営業時間：開園時間：
9:30 ～ 17:00
5・9 月の土日祝日は～ 18:00
※いずれも入園は一時間前まで
休園日：月曜日
（祝日の場合は翌日）、
年末年始（12 月 29 日～ 1 月 1 日）
料　金：大人：500 円　小･中学生：200 円
未就学児：無料
（大阪市内在住の 65 歳以上の方は無料
※免許証などの住所・年齢を証明できるもの（原本）をお持ちください）

ビストロ 海月 Kurage



お値段も、
￥3,000～4,000 位かな？
お二人の内緒のおはなし、とかで？♥

☎ 06-6926-4625
大阪市北区天神橋 5 丁目 8-30 永田ビル 2 階



ビストロ海月（kurage【旧店名】かふぇ & ばる海月）

JR天満駅の改札を出て、真っ直ぐ進んで天神橋筋商店街右サンドラックとパチンコ屋の間を約6～7分進んだら、鉄板焼厳島の前、2階に上がったら、『ビストロ 海月』（クラゲ）です。
このお店、雰囲気が良くて美味しくて、私のおすすめでーす。
ワインもいけてます。

「紅萠会」令和６年度会計予算（案）

（単位円）

	項　　目	金　額	備　考
収入	前期からの繰越残高	475,183	
	年会費	240,000	
	寄付	100,000	
	総会参加費	240,000	
	HP 広告リンク（４件）	12,000	※3,000×４社
	今期合計	1,067,183	
支出	案内、会報等印刷代及郵送料	255,000	
	HP 更新及び維持費用	44,000	
	総会経費	240,000	
	役員会議・作業経費	50,000	
	能登半島災害義援金	20,000	
	総会用イベント機器商品等	50,000	
	事務費	0	
	合　計	659,000	
	収　入	1,067,183	
	支　出	－659,000	
	合　計	408,183	
繰越	次年度繰越予定	408,183	

「紅萠会」令和５年度会計決算報告

（令和５年 11 月 10 日現在）

（単位円）

	項　　目	金　額	備　考
収入	前期からの繰越残高	272,070	
	総会会費	240,000	
	年会費	250,800	
	寄付	231,900	
	振込手数料	－8,431	
	雑収入（利息）	1	
	今期合計	986,340	
支出	総会会報等印刷代等＆総会会報郵送料	208,077	
	総会経費	240,000	
	役員会議・作業経費	19,040	
	事務費・通信費	4,040	
	HP 更新及び維持費用	40,000	
	合　計	511,157	
繰越	収　入	986,340	
	支　出	－511,157	
	次年度に繰越	475,183	

紅萠会 第 69 回 令和5年 会費・寄付者リスト（敬称略 令和５年 11 月 10 日現在）

【特別会員】 大迫　均、岡　　毅、佐藤陽二、東　庸太郎、田中秀穂、松本圭司（６名）

【１ 期 生】 宇野　功、中島眞吉（２名）

【３ 期 生】 山口淳子、小林明美、安田寿夫（３名）

【４ 期 生】 長岡幸男、藤原君子、油谷勝次、菅原　博（４名）

【６ 期 生】 梶原文明、岩崎みちよ（２名）

【７ 期 生】 古村成正、田邊宰至、賀代　修、植田初世、尾崎充賢、森村不二子　（６名）

【９ 期 生】 幸野陸紀（１名）

【10 期 生】 中村俊之、酒巻久仁子、新良順子、巳本　稔、石崎友雄、塩野光子（６名）

【11 期 生】 松田　貞、島袋征士（２名）

【12 期 生】 蒲原千鶴子（１名）

【13 期 生】 大森一雄、横山憲子、品川博文（３名）

【14 期 生】 杉山可一、東　照子、岩佐勝己、木下美沙子、村川　勉（５名）

【15 期 生】 須田三千代、江口　繁（２名）

【16 期 生】 矢田博道、川村光子、林美恵子、池田祐子、吉本摩佐子、脇　豊茂、吉田泰子、向井万喜、森本登茂子、鳥羽健次（10 名）

【18 期 生】 岡崎しのぶ、清水賢二、大西吉雄、神村順子、嶋田陽子、中村善人、稲葉貞夫、吉田由紀子、坂本つよみ、仲西三枝子、谷田和恵、上門良子（12 名）

【19 期 生】 村田育子、小玉　光（２名）

【20 期 生】 浅井いづみ、森　利明、川口哲生、山下木美（４名）

【21 期 生】 福田ちどり、井藤一夫、大塚真知子、山本千鶴、上村禎四郎、馬場伊勢子、野田さよ子、吉野静江、谷口妙子（９名）

【22 期 生】 遠藤清茂、澤田正和、堀内年子、山本勝則（４名）

【24 期 生】 小川和美、山口葉子（２名）

【25 期 生】 山口玉枝（１名）

【26 期 生】 山本眞子、北垣外かよ子、高田俊文（３名）

【27 期 生】 山崎恭子、山崎正一、瀬戸八州幸、木村好和、石本桂子、山下貴子、石井真由美、堀尾幸司（８名）

【28 期 生】 山下美香、高田喜三子（２名）

【32 期 生】 西岡　晃（１名）

【34 期 生】 森　満江（１名）

【36 期 生】 永田貞淑、関田光子（２名）

【41 期 生】 岡本君子、山下基信、浦野由美（３名）

【47 期 生】 廣澤大介（１名）

大阪府立天王寺高等学校
定時制同窓会『紅萠会』
のホームページへは↓